

工業倶楽部

KAGOSHIMA
INDUSTRIAL CLUB

■発行：(公社)鹿児島県工業倶楽部 ■企画・編集：総務・広報委員会 〒892-0821 鹿児島市名山町9-1 県産業会館内
TEL 099-225-8012 FAX 099-225-8020 <http://www.ikic.or.jp> E-mail: info@ikic.or.jp



鹿児島県工業倶楽部通常総会 地域とともに
新会員紹介 各種活動紹介 若手経営者紹介



人の動きが、
鹿児島に活気を。
魅力再発見!





公益社団法人

鹿児島県工業倶楽部通常総会

◆日時 / 令和5年5月31日(水) ◆会場 / 城山ホテル鹿児島(クリスタルガーデン)



柿内次長 (県商工労働水産部)



佐野学長 (鹿児島大学)



岩元会長



森支店長 ((株)日本政策投資銀行)



福元所長 ((株)九州ハイテック)



久永社長 ((株)フォーエバー)

令和5年度通常総会が開催され、令和4年度事業報告・決算についての承認、事務所移転についての承認及び令和5年度事業計画・収支予算についての報告がなされました。事務所の移転は、県産業会館の「廃止」に伴うものであり、「事務所移転を行う」ことについて了承されました。総会後は、(株)日本政策投資銀行の森南九州支店長から「100年に一度の混乱の中で鹿児島が先駆けるには」という演題で、DX・イノベーションの可能性、地域における事例紹介、鹿児島の振興の方向性などについて講演をいただきました。また、会員企業の(株)九州ハイテックの鹿児島営業所・福元所長から「コンクリート床用コーティングシステムのご提案」、(株)フォーエバーの久永社長から「小学校跡地を活用したICT&人材育成の拠点づくり」、さらに県知財総合支援窓口の担当の新村から「知財を活用した支援事例」と題したプレゼンテーションが行われ、盛会のうちに終了しました。



新村氏 (知財窓口)



議長 小谷氏



会場風景



交流会風景



「学校跡地を活用した ICT&人材育成拠点づくり」 株式会社フォーエバー

当社は、鹿児島市中央町に本社をおく、システム開発、WEB制作、IT研修、ITコンサルティング等、IT全般を業務とする創業27年目の企業です。当社の企業理念にある「地域に密着し、地域を活性化し、創造的な人材を育成する」をモットーに、2023年4月に枕崎市金山町にある金山小学校跡地に地域ICT拠点としてGMフォーエバーをオープンいたしました。ここでは、ITに関する既存のシステムやアプリケーションを利用するだけでなく、地域課題・業務課題の解決にあったシステム構築や人材育成を行っていく予定です。例えば、鹿児島でよく開催されているグランドゴルフ大会で活用できるように、NTT西日本と連携して、スマホ、タブレットを利用したグランドゴルフ集計システムを構築しています。

これからのあらゆる分野においてのデジタル人材不足に対応するために、地域に暮らす方々のITリテラシーの向上や学生に対してもITを活用したイノベーションに関する教育プログラムを提供し、創造力や問題解決能力を育成していきたいと思っています。これらの取組みによって、地域の成長と発展に貢献しながら、新たな産業の創出と地域のITのスキルアップの促進に寄与していきたいと思っています。今後GMフォーエバーは、南薩のICT拠点となるよう努力してまいります。



GMフォーエバー外観



IT研修風景



←グランドゴルフ集計システム (スマホ画面)



↑グランドゴルフ集計システム (タブレット画面)

「地域とともに(創立70周年)」

日之出紙器工業株式会社

当社は、鹿児島県日置市に本社を置く総合パッケージカンパニーです。

時代と共に変化するニーズにあわせ、段ボール・化粧箱からシールやフィルムなどの軟包装資材まで、お客様のご要望にあわせた幅広い製品をオーダーメイドでご提案させていただいております。

当社の使命は、「お客様の役に立つパッケージ」の提供を通じて、お客様と消費者をまごころでつなぎ、地域の流通を支えることです。

創立70周年を迎えた昨年、当社は、これまで支えてくださった地域の皆様への感謝の気持ちを込めて、日置市の子育て応援事業のひとつである保育施設紹介動画「みんなの保育園」にも協賛させていただきました。また日置市で誕生する赤ちゃんに贈られる「マタニティボックス」には立ち上げ当初から参加させていただき、「子育てを地域のみんなで応援していきたい」という思いを伝えるお手伝いをさせていただいております。

また、段ボールは原料の90%以上がリサイクルされた古紙で占められていることから、「リサイクルの優等生」と言われています。当社も今年4月にSDGs宣言を作成いたしました。私達は、環境にも流通にも貢献できる企業として、これからも地域とともに歩んで参ります。

段ボールのリサイクルマークは、世界共通のリサイクルシンボルです。リサイクルマークは、「その段ボールがリサイクル可能であることを示しています。」

分別をもっと分かりやすく。

「段ボールのリサイクルマーク」の表示率90%の維持・向上に取り組んでいます。



NEW FACE

共に鹿児島産業を興し
造っていきましょう。

鹿児島産業の発展の
ために、新しい風を。

新会員紹介 コーナー

株式会社バリユー
マネジメント 代表取締役

奥 浩昭 (中小企業診断士)

鹿児島高専を卒業後、大手総合重機メーカーで40年間にわたり開発設計、営業、経営企画、コスト管理、生産技術の業務に携わりました。ここで培った幅広い実務経験と中小企業診断士の知識を融合させて社会貢献をしたいとの思いで、ものづくり企業の経営、商品開発、研修・教育をサポートする経営コンサルティング会社を2014年に設立し現在に至っています。

現在、名古屋と鹿児島の二拠点で活動を行っており、事業の成果である「利益の最大化と資本の充実」を目指した「顧客価値創造」、「企業価値創造」、「経営管理」の三本柱の強化を通じて、ものづくり企業の成長と発展をワンストップでサポートしています。

会員のみならずと鹿児島島の成長と発展を推進させていただきたく、よろしくお願いいたします。

会社の情報は、下記URLからご参照ください

<http://www.value-management.co.jp>



奄美クルマエビ株式会社
代表取締役

東 勤

弊社は株式会社ヒガシマルの子会社として、奄美大島笠利町でクルマエビの養殖を手掛けております。既に40年の経歴がありますが、前任の経営者から8年前に経営を引き継いでおります。池の老朽化や施設の老朽化も激しく、健全な養殖環境が出来るように苦心しているところでございます。

従業員の生活を豊かにすることや、笠利町手花部の地域の活性化及び、奄美の経済的発展に貢献することを目標に、奄美大島で一番のクルマエビ養殖場となるように、社員と共に取り組んでおります。

どうぞこれからよろしくお願ひ申し上げます。



株式会社 九州ハイテック
社長

堀ノ内 治夫

この度、新会員 となりました九州ハイテックの堀ノ内と申します。弊社はフロアメンテナンス用コーティング剤の開発、製造、販売、施工を行っており、鹿児島に本社がありながら全国展開を行っている企業でございます。ガラス系(無機系)コーティング剤の開発を独自で行い、床用をはじめ、いろいろな商品開発を行っております。

全国のJR様や三井、三菱、住友様、それに各種商業施設やスーパーマーケット関係、病院、老健施設、学校関係などがお客様となりますが、鹿児島の企業様とのお付き合いがあまりなかったため、この度、新会員とさせて頂きました。地元の方々のために少しでもお役に立てばと考えております。

何卒、よろしくお願ひ申し上げます。



**(公社)鹿児島県工業倶楽部
では会員を募集しています。**

お問合せ・お申込みは事務局まで
TEL 099-225-8012 FAX 099-225-8020
Email info@ikic.or.jp

TOPICS

高校生の採用枠の確保について

5月29日(月)に、鹿児島県、県教育委員会、鹿児島労働局、鹿児島市から、高校生等の雇用枠の拡大について要請がありました。県商工労働水産部の平林部長、県教育委員会の地頭所教育長、鹿児島労働局の中所労働局長、鹿児島市産業局の中馬局長がお見えになりました。

(株)栄電社が環境保全活動優秀団体として表彰。

7月14日(金)に、地球環境を守るかごしま県民運動推進会議が決定する環境保全活動優秀団体として表彰。(同会議は県の環境林務部が所管)

ビタミンE、ポリフェノール、アミノ酸、植物繊維などが豊富に含まれる焼酎粕について、飼料や肥料とする技術開発を行い、有効活用を図っている点、また、畜産廃棄物を活用した小型バイオマス発電に取り組んでいる点が評価されました。



各種活動紹介

◆ 84 プラザ

5月17日(水)

第93回定例会は、「鹿児島県の宝～鹿児島本格焼酎の多様な魅力」と題して鹿児島県酒造組合の田中完専務理事に、焼酎王国鹿児島の特徴や歴史、「焼酎トレイル」への取組、若者や女性の心を捉える「フレーバー焼酎」などのお話をお聞きすることができました。また、焼酎の製法、味、国外への輸出の取組、外国での評判など、懇親会でも活発な質疑が行われました。



◆ 南薩地区プラザ

6月8日(木)

この4月に「南さつま青少年発明クラブ」を会社内に設立した(株)エルムの宮原社長から、設立の目的やねらいなどについて講演をいただきました。県内では3件目であり、企業が主体となった設立は全国的にもほぼ例がありません。地元教育委員会や県市の職員も参加するなど関心の高さがうかがえました。3Dプリンターの活用など、注目度抜群です。社内見学も対応いただき、とても好評でした。



◆ 大隅半島地区プラザ

6月13日(火)

ものづくり日本大賞で「九州経済産業局長賞」を受賞されたマツヤ技研工業(株)の「鶏のボンジリ自動脱骨・カット機」の開発目的と背景を益留代表取締役会長から講演をいただきました。分別の手間が大幅に減少し喜ばれていること、また関連特許や販売状況などお聞きしました。会員企業以外でも、地元金融機関や県市など多くの方にご参加いただき、懇親会も含めて地域での交流が図られました。



◆ 北薩地区プラザ

6月22日(木)

弁理士の村上加奈子様を講師として、「意匠と活用」をテーマにしたご講演をいただきました。また、知財総合支援窓口の職員から窓口の紹介がありました。

意匠権の活用により自社の製品が保護された事案などの紹介、知財権と模倣品の問題、さらには近年話題の生成AIと意匠権の問題など活発な意見交換が行われました。

また、懇親会も盛況でした。



未来へ向かって!

若手経営者紹介



オンリーワンを創り出す。

弊社唐船峡食品は、1987年6月に指宿市開聞町の誘致企業として芋麺製造工場「(有)唐船峡食品」として設立されました。1999年7月に株式会社に変更、2009年6月に「さつまフーズチップ工場」を設立、現在に至っています。

常に変化し続ける競争の激しい食品業界で、現会長のもと15年指導を仰ぎ、成長していく会社の姿を目の当たりにして、多くのことを勉強させていただきました。社内に於いての人間関係の重要さと妥協しない物づくりの大切さは自分の中で最も最優先していることです。

2020年に私が社長に就任した時点で、会社は成長段階にありましたが、さらなる飛躍を遂げるためには何が必要か考えました。コミュニケーションの促進や意思決定の迅速化を重視し、社員一人ひとりが成長し、組織全体が連携しやすく、働きやすい環境を作り上げることが重要だと考えました。

さらに持続可能性への取り組みにも力をいれました。弊社では回転そうめん流し発祥の地「唐船峡」で作られた「涼味唐船峡めんつゆ」、鹿児島県の特産である黒酢を使用した「ゆず黒酢ポン酢」を中心に、鹿児島県産のさつま芋を麺生地練りに練りこんだ「芋麺」、「さつまチップ」などを製造していますが、その材料となる柚子や菜の



花、芋などを開聞岳の麓、地元の農家さんが使用していない畑を使って、栽培しています。

人々の食生活は常に変化し続けています。ナンバーワンよりオンリーワンの商品を創り上げるために努力し、県内、県外はもとより、世界に向けてオンリーワンのブランドを発信していきたいと考えています。

弊社では、「企業として、個人として輝く未来を目指す」の経営理念のもと社員一人ひとりが自分自身の向上を意識して周りの人間とのコミュニケーションを取ることを心掛けながら、よりよい未来を築けるように社員一同、日々努力しています。



株式会社 唐船峡食品

鹿児島県指宿市開聞十町5955番1号

代表取締役社長 若山 光保





愛すべきは鹿児島島の自然 伝えるべきは鹿児島島の食文化

●お酒は二十歳を過ぎてから。
●飲みすぎに注意しましょう。
●妊娠中、授乳期の飲酒はお控えください。



小
鹿
酒
造
株
式
会
社
鹿児島県鹿屋市各々町上名781-2番地
TEL: 0994-581711

黒麹仕込み
小
鹿



鹿児島焼酎
小
鹿

心にしみる...

FINE-COAT MAINTENANCE SYSTEM



株式会社 九州ハイテック

本社
〒891-0115
鹿児島県鹿児島市東開町15-5
TEL : 099-298-1115 FAX : 099-298-1116



薄いガラスの膜を張ったような高品質な仕上がりで、その状態を長期に亘って維持します。また、油や炭酸、アルカリ、アルコール、各種溶剤などに侵されないため、いつまでも綺麗な状態に保つことができます。



一度、施工を行うとメンテナンスフリーで管理できるため、後の管理が不要になります。そのため、大幅な管理コストの削減に繋がります。



一度施工を行うと剥離が不要となることやメンテナンスフリーで管理出来るため、電気・ガス・水道など、限りある資源の有効活用が可能となります。更には、SDGsの観点からも時代が求めるメンテナンスシステムとなります。

フロアコーティングをはじめ、
様々な素材へのコーティングを展開しております。



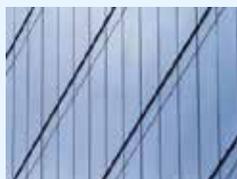
■化学床



■塗り床



■断熱・遮熱塗料



■ガラス遮熱コート



■鉄道車両外装コート

雇用の問題お悩み解決のためのサポートをします!

早期退職を募らなくてはいけなくなりました。
従業員の次の就職先を見つけたい。

一時的に社員の仕事が
なくなってしまう。
そんな時どうすればいいの?

ハラスメント防止など社員教育に課題が
あり、セミナーの必要性は感じているが、
なかなか手が回らない。

採用って難しい。
一回二回の面接では判断できない。
当社に合う方を紹介してくれたら助かるのに。

他社ではどのように
取り組んでいるのか?
他社に出向してもらって、
広い視野を持ってもらい、
当社の業務改善につなげたい。



定年を迎える社員。
能力も高く経験も豊富なのに、
引退してしまうのはもったいない。
まだまだ社会に貢献できるのに。

安心のサポート

下記の都道府県事務所にお問い合わせ下さい



産業雇用安定センターとは?



1987年(昭和62年)、労働省(当時)、日経連、産業団体などが協力して、「失業なき労働移動」を支援する公的機関として設立。以来30余年にわたり、再就職・出向などによる企業間の労働移動をサポートします。

全国の労働局・
ハローワークと連携

全国47都道府県に
事務所を設置

相談・紹介・仲介・
斡旋の費用は無料

設立以来、
24万人の再就職・
出向の支援実績

1人の求職者に一人の
コンサルタントが
マンツーマンでサポート

産業雇用安定セン
ターが、詳しくわ
かる動画は、こち
らをご覧ください。



公益財団法人

産業雇用安定センター 鹿児島事務所

〒890-0053 鹿児島市中央町26-18 南日本中央ビル4階

TEL 099-812-9551 FAX 099-258-9101 【ご利用時間】9:00~17:00(土・日・祝日を除く)

www.sangyokoyo.or.jp

産業雇用

検索

